

褒賞

Medals of Honour

—2014—



55周年式典担当委員会

最優秀委員会賞



アマテラスカス2014
(55周年事業担当委員会)

最優秀事業賞



呉山 健輔君
(55周年式典担当委員会)

最優秀JAYCEE賞



大城 秀夫君
(55周年事業担当委員会)

最優秀新人賞



兼重 清香君
(青少年委員会)

最優秀出向者賞



青少年委員会

褒賞特別賞

2014 JC NEWS

Junior Chamber International Amagasaki JC NEWS 2014 Final Issue

最終号





総務委員会

事業によって磨かれた絆

本年は55周年事業・式典をはじめ非常に事業の多い一年だったように思います。総務委員会としてはスタッフセミナー設営に始まり、手帳作成、総会、理事会、ブロック役員懇談会、4月度例会、清掃活動、ブロック大会や市長選挙公開討論会など16個の職務分掌がありました。そういう中でもスタッフを中心に委員会メンバーに非常に良く協力して頂いたおかげでそのすべてを全うすることができたと思います。

やはり事業が多いということは大変なことでもあります、たくさんの事業をすることによってメンバー同士の絆も深まり、非常に思い出深く、また自分が大きく成長できた一年になったと思います。



委員長として至らぬ点多々あったかと思いますが優秀な委員会メンバーに恵まれ、また、何事にも協力的なLOMメンバー皆様の支えがあった中で委員長をさせて頂くことができたことに深く感謝致します。1年間本当にありがとうございました。

総務委員会 委員長:松岡 英生



渉外委員会

メンバーより一言

初めての委員長でしたが、とにかく楽しかったです！
渉外委員会メンバーの助け合いの精神があったから、この仲間だったからこそ、全てを乗り越えられました。1年間ありがとうございました！

委員長:本田 智

今の私があるのは本田委員長を始めとする渉外委員会のメンバーのお陰です！ありがとうございました！

副委員長:山田 暁久



自己成長とは、出会えた人達からもらえる財産である。気付かせてくれた渉外委員会の皆様、ありがとうございました。

幹事:小池 博之

委員会メンバーとの絆が深まり本当に一生の友ができたと思います。本田渉外委員会最高です！

朝山 直樹

2014年は間もなく終わりますが、本田渉外委員会は永遠に不滅です！本年度移動距離5000km超え！

南 洋一郎

2014年渉外委員会スタッフメンバー共に最高。1年凄く楽しかったです。

巨勢 裕章

いつか委員長、副委員長、幹事のような人になれたらいいなと思います。

杉原 佳樹

出来ない理由を探すよりも、出来る理由を探す、プラスの思考を持てるようになりました。

大仁田 伸吾



55周年事業担当委員会

今昔の光の饗宴を実現～アマテラサカス2014～

当委員会は、暗いイメージのこの尼崎を「光で照らし、笑顔を咲かす」をテーマに一年間頑張っ



張って参りました。創立55周年記念事業では「あまテラサカス2014～光で照らし、笑顔を咲かす～」を実施し、尼崎300年の伝統を誇る「船だんじり」と市内では初の試みである「プロジェクトマッピング」を行い、今昔の光の饗宴を実現しました。また、園田学園女子大学の学生ボランティアにご協力いただくなど、次代にこの光を継承できるよう工夫しました。8月度例会では講師に元大阪市長平松邦夫氏をお招きし、市民協働、市民が主役のまちづくりについてメンバー全員で考える例会を行いました。尼崎市民まつりでは市内大学生と一緒にSNSを使った広報企画「CCB48」を行い、まちの将来を担う若者達と一緒にまちづくりに参加しました。

5月5日事業終了後、船だんじりの中在家の皆様、理事長や委員会メンバーで庄下川に飛び込みました。過去環境問題の象徴だった庄下川が綺麗になったことを皆様に知っていただくいい機会かと感じました。

55周年事業担当委員会 委員長:泉原 久人



55周年式典担当委員会

55周年式典担当委員会の1年を振り返って

人間離れた体力と人並み外れた行動力、人類の枠を超えた明るさで個性あふれるメンバーを束ねてきた池田伸吾委員長率いる55周年式典担当委員会。そんな委員会の激動の1年を振り返ってみます。

55周年という節目の年のスタートとなる1月度新春例会では、100%例会を達成し、宮崎新理事長の船出を幸先よく飾ることが出来ました。また、各委員会の皆様には、様々な芸をするよう押し付け(?)てしまいましたが、それぞれの委員会のカラーを出して頂き、シニアの方を初めとする来場者の方に、今年1年の意気込みとおもてなしの心を伝えることが出来ました。



6月の55周年記念式典は、これまでの歴史を紡いできて頂いた諸先輩方への感謝を表し、これからの尼崎JCを担う我々現役メンバーに対しては、その責任の重さと組織への誇りを感じ取ってもらえたことと思います。連日の深夜に及び委員会も、今となってはいい思い出です。

8月末には、豪雨での災害により多大な被害があった丹波市において、復興支援ボランティアに委員会メンバーで参加しました。

9月度例会では、現在の我々日本人が平和で豊かに暮らしていきけるのも先人達の歩みのおかげであることに思いを馳せ、自分自身が一生懸命生きることで、他人にも外国の人にもその人たちのために行動することが出来ることの学びの機会を提供致しました。

最後に、年度途中で転勤により尼崎JCの活動を離れることになった中根委員を含め、12人の委員会メンバーでこの1年を共に行動し、学びを得たことに感謝申し上げます。

55周年式典担当委員会 委員長:池田 伸吾





青少年委員会

青少年委員会総括 ～自然に対する畏敬の念～

1.大雪の中現地調査をし、新緑のうちに登山演習をし、暴風雨により中止する。

青少年キャンプin大山～I'm proud of ～はまさに、自然の恩恵だけでなく自然の驚異を感じる事業(準備)となりました。108名を超える多数のこども達をつれ、園田学園女子大学の学生の協力を得ながらおこなうという、近年ではおこなわれていない試みをおこなう予定でありましたが、実施できず残念の極みです。ご心配いただいた皆様、ご協力いただいた皆様に、御礼申し上げます。

2.3月度例会は家庭・学校・地域でこどもを伸ばす～親として、地域の大人として、さらなる高みへ～と題し公開例会としました。公務で当日はご欠席されましたが市長からも参加申し込みを受け、市内の教育関係者にも多数ご出席いただくなど、尼崎市の教育によい影響を与えることができたと思っております。一般の市民の申し込みも多く、締め切り前に定員をオーバーするなど盛況におこなうことができました。

3.わんぱく相撲におきましては、5年生が全国大会にまで進むことができました。

また、この原稿を書いてから後になりますが、青少年事業の調査研究～我々の為すべきこと～と題する過去の尼崎青年会議所の取り組みや全国の各種団体の取り組みを調査し、発表する事業を予定しており、また、青少年キャンプのリベンジ事業であるあまがさき探検隊～We're proud of AMAGASAKI～の実施も予定しています。

4.一年を通じて、こども達のことを真剣に考え取り組んでまいりました。青少年事業は次年度以降も青年会議所にとって重要な事業ですので、しっかり引き継いでいきたいと思います。

スタッフをはじめとする委員会メンバーのみなさん、お疲れ様でした。ありがとうございました。

青少年委員会 委員長:尾藤 寛



拡大委員会

人を感じることで成長できた一年間

なぜ会員拡大が必要であるのか?その答えはわからないままスタート致しました。

新入会員を迎える委員会として、自分達がどうあるべきか?どう背中を魅せるのか?

自分はいまやれているのか?様々な機会を試行錯誤し、その瞬間を大事にできました。

様々な機会がある中で本年度を振り返ると年当初より、違う自分になっているのが、はっきりとわ

かります。そのように成長させて頂いたのは、人を感じる事

でありました。何を大事に思うのか。何を美しいと思うのか。

何を恥ずかしいと思うのか。それは、すべて人ありきであり、このように感じる機会を経験させて頂いた事は貴重な一生の財産となりました。そして、また新たな出会いとなる新入会員を数多く迎える事で、自身の成長、尼崎青年会議所の発展に繋がることを確信できた事は、皆様の暖かいご支援のお蔭と、深く感謝しております。なぜ会員拡大が必要であるのか?その答えは、今後伝えていきます。

今年度、本当にありがとうございました。

拡大委員会 委員長:内堀 健太郎



広報委員会

ひらすら尼崎青年会議所を地域に発信

今年度、広報委員会は、「ひたすら一般社団法人尼崎青年会議所の名前を地域に発信」することを常に考え、広報活動、並びに、事業構築を行ってきました。

7月例会においては、普段の例会会場である商工会議所ビルでの小規模ではありますが、公開例会を実施し、公開例会の新しい形

のご提供ができたと考えております。また、7月末に実施しました地域交流事業「尼コン」では、阪神尼崎駅周辺の飲食店舗の方々、約9ヶ月間、毎週のように時間を共有しながら、私達尼崎青年会議所が、どのような理念を持ち、どのように尼崎のまちの方々と協働していけるかを認識していただく良い機会となるとともに、当日約300名の参加者に街コンという形で尼崎のまちを、そして、尼崎青年会議所を知って頂けた事は非常によかったとメンバー一同感じております。

一年を通じて、様々な事業に広報委員会として参加する中で、各委員会メンバーの姿をカメラを通して見させて頂き、やはり尼崎青年会議所には力があるなと感じさせて頂きました。この我々広報委員会が感じて頂いた感動が、少しでも尼崎のまちの方々に、伝わっていればと願うとともに、必ず伝わったものだ、と、相反する感情かもしれませんが、委員長として、今、感じさせて頂いております。

広報委員会の様々な広報活動にご協力頂きました各委員会委員長をはじめ、メンバーの皆さまありがとうございました。

そして、なにより、広報委員会メンバーとして、共に一年間活動してくれた山添副委員長、正木幹事をはじめとするメンバーの皆さま、本当にありがとうございました。

広報委員会 委員長:齊藤 裕久



研修委員会

楽しくまとまった委員会

2月研修事業

研修委員会の最初の事業として阪本歴代と鴻池肇一歴代を講師に迎え、尼崎青年会議所の「規律と敬い」を学ぶ事業を企画し運営することによって、昨年度入会のゴルフ会メンバーと共に尼崎青年会議所の本質を守りとして根底に置くことでメンバーが一つになれることが出来た事業でした。

4月研修事業

4月度研修事業ではボーイスカウト協力のもとピラミッド塔を制作することにより、メンバー同士の立場や気持ちなどお互いの事を考える「フォローシップ」を通して与えられた役割を「リーダーシップ」をもってすすめる大切さを学ぶことが出来た研修事業でした。

総括

本年度の委員会は上半期の事業が多かったため、予定者の段階から委員会メンバーには無理をお願いしましたが、そのおかげで研修委員会としていいスタートを切ることができ1年間楽しくまとまった委員会でした。

研修委員会 委員長:藤本 恵



守 破 離

A M A Z I N G



全国大会松山大会



55周年記念式典



わんぱく相撲



12月度卒業例会

守 破 離

A M A Z I N G



第47回ブロック大会 宝塚大会



8月度例会～市民が主役のまちづくり運動「あまテラサカス」を考える



尼コン2014 ～恋の手本となりにけり～



守

個人の資質向上により組織を活性化させ、青年会議所の運動を効果的に広報し拡大に繋げ、組織を守る。

破

変化を恐れず既存の企画運営・手法を打破し、影響力のある団体へと進化する。



2014年度京都会議 ～導かれし者たちよ!いざ京都へ～



12年度新春例会



2月度例会～JC運動の本質～



5月度例会～接客の最高峰から学ぶおもてなしの根底にあるもの～



3月度例会 家庭・学校・地域でこどもを伸ばす～親として、地域の大人として、さらなる高みへ～



1月度新春例会



2014年度京都会議 ～導かれし者たちよ!いざ京都へ～



7月度例会～地域・組織・個人の為のこれからの危機管理～



サマーコンファレンス～伝統の共有、新たな創造の旅、いざ横浜へ!!～



近畿地区大会 白浜田辺大会



JCIASPAC山形大会



6月度例会～芸人から学ぶ!笑利の方程式～



4月度例会～時代の変化と共に発展し続ける組織づくり～



野営法から学ぶリーダーシップ

守破離

A M A Z I N G



10月度阪神7青年会議所合同例会



あまがさき探検隊 ～We're proud of AMAGASAKI～



AMAZING BASEBALL ～人から人へ続く想い～



卒業生紹介

Junior Chamber International Amagasaki 2014 Graduates



卒業

「守」、「破」の実践により組織を改善し、次代に機会を創出し
さらなる高みへ。

この1年を振り返って

この一年間を総括するにあたり当初の想いを想起すると、創立55周年事業に埋もれることなく、一年間の事業や例会を尼崎で数多く行うことを目標としていました。周年関連事業のために、本来行う事業や例会が損なわれることは本末転倒だと考えたからです。

自分たちの住み暮らすまち「あまがさき」で元気に活動することにより、その活動自体が55周年に花を添えることになり、また、事業や例会の企画運営を通じてメンバーの資質向上を図っていくことが必要であると考え、所信に気持ちを込めました。実際には、私の予想以上の実績を各委員会で残して頂きました。

理事長冥利に尽きる一年間となりました事を心より御礼申し上げますと共に、それぞれの役割を全うすることで私を支えて頂いたメンバーの皆様へ感謝申し上げ、一年間の総括とさせていただきます。

理事長:宮崎 健一



峯 林太郎

最後までJC活動ができたのも沢山の方々のお陰です。ありがとうございました。



月城 昌吉

多くの人と出会い、様々な経験をさせてもらいました。感謝の念をもって卒業します!



山添 誠

皆さん、今まで色々お世話になりました。そして、ありがとうございます ^_^



高野 克洋

おかげさまで無事に卒業することになりました。感謝申し上げます。皆さまの益々のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます



田所 紳二

おかげさまで無事卒業することができました。皆様、ありがとうございました。



森 貴

約二年と言う短い期間でしたが青年会議所で得た多くの貴重な経験に感謝し卒業します。



中尾 威宣

昨日といひけふとくらして あすか川流れて早き 月日なりけり ありがとうございました!



飯田 昌人

悔いは多少残っておりますが、全力疾走の1年間でした。ありがとうございました



創立55周年記念事業
あまテラサカス2014～光で照らし、笑顔を咲かす～

新入会員紹介

Robert
since 2014☆



古林 将史

さらなる『気づき』を得るために、次年度も全力疾走します！



大仁田 伸吾

次年度はもっと達成感が得られるように頑張ります！



洲鎌 孝喜

入会して本当によかった！



岩崎 剛

ラスト1年、地域活性のために頑張ります。



杉原 佳樹

みなさん、私をもっといじめて下さい！！



山浦 秀明

できる範囲で活動できればと思います。



西 政治

次年度もさらに視野を拡げて頑張ります！



西原 優子

多くの先輩方、仲間と出会えたことが本当に嬉しいです！



長谷川 亮太

がんばります。



中野 洋昌

宜しくお願いします！



竹内 雅也

仕事もJCもがんばります!!



坂本 佳代

いつでも笑顔でがんばります！



平山 敏次

次年度は幹事に選んでいただいたので精一杯がんばります！



大江 俊輔

自分自身の器を大きくし、周りに還元できる人間になります！



野村 洋平

次年度はもっと参加して、貢献して行きたいです。



能村 清人

少しでも力になれるよう頑張ります!!



永住 昌之

入会して間もないですが、力になれる様に頑張ります！



河原 顕誓

できる範囲で頑張りますので、皆さん仲良くしてください！



細川 敦史

他のメンバーの役に立ち、社会貢献に取り組みます！



村松 勇希

つながりを大事にして行きたいです。



小野 敏国

本年度は多くのメンバーと活動を共にし、大変勉強になりました。



魚野 晃

次年度は、前へ前へ積極的に進んで行きたいです。



徳千代 和也

前向きに責任ある行動を心掛けます。



山倉 真矢

がんばります。



松田 賢三

仕事もJCもがんばる！



キンボール大会開催の様子

10月26日の日曜日、2014年度の理事長杯が行われました。尼崎市立清和小学校にてキンボール大会、そして、ごん兵衛にて懇親会が行われ、新入会員として事業構築の難しさと達成感を体験した、非常に貴重な一日でした。